

令和 5 年度四国森林管理局の 造林・生産事業について

令和 5 年 2 月 28 日
森 林 整 備 部



令和5年度 造林事業の概要

令和5年度の造林事業の全体量は、翌債等を含め、令和4年度より若干の増予定

1. 地拵・植付作業

- 地拵 187ha → 209ha(112%)
- 植付 187ha → 209ha(112%)

2. 保育作業

- 下刈 653ha → 641ha(98%)
- 除伐等 158ha → 96ha(61%)

3. 保育間伐

- 保育間伐 (活用型含む)
2,229ha → 2,407ha (108%)

※ (%) は前年度計画比



令和5年度の発注について

1. 繰越事業

- 翌債9件（9件公告済）
- 令和4年度内の早期発注 3件予定（3月中）

2. 早期発注の取組

- 全発注件数36件。内29件（81%）を第1四半期に発注（入札）予定。
- 第2四半期に3件を発注予定（併せて89%）

各署等の令和5年度造林事業入札予定

令和5年2月28日現在

署（所）名	物件 予定数	入札時期			
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
徳島	0				
香川	6	5		1	
愛媛	4	2	1	1	
四万十	13	10	2		1
嶺北	6	6			
高知中部	2	2			
安芸	5	4			1
計	36	29	3	2	2

（注）本予定情報は、令和5年度予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものであり、実際の発注工事が異なる場合や記載のない工事を発注する場合がある。

令和5年度の発注について

3. 一貫作業システム導入による発注

- 安定的な事業量の確保及び工期の拡大につながる誘導伐と植付作業等を一括して発注する「一括発注」や立木販売と植付作業等を一括して発注する「混合契約」を進める

4. 複数作業種の組合せ発注

- 保育間伐【活用型】と地拵・植付作業を一括発注することより一体的な整備を図る
- 安定的な事業量の確保等に繋がることから、引き続き複数の作業種との組合せを進める

5. 国庫債務負担行為（ゼロ国債）を活用した発注

- 閑散期の事業の確保を図るため、2カ年度間の契約を発注

造林事業のトータルコスト低減の取組

1. 一貫作業システムの推進

- コンテナ苗を活用し、伐採・搬出作業と同時並行して地拵や植栽を行う一貫作業システム及び保育間伐活用型と造林事業の複数作業種契約を推進する

■ 一貫作業システムと従来システム



■ 令和5年度の主伐・再造林一貫作業等実施予定地区

	森林管理署	所在地	国有林名	面積 (ha)	備考
1	香川署	まんのう町	三頭	4.30	一括発注
2	愛媛署	久万高原町	遅越山	8.20	一括発注
3	嶺北署	南国市	黒森山	6.50	一括発注
4	嶺北署	香美市	向山	6.60	一括発注
5	四万十署	四万十市	掃除山	6.46	混合契約
6	四万十署	四万十市	唐谷山	9.14	混合契約
7	徳島署	三好市	塔の丸外		複数作業種 (下刈)
8	愛媛署	内子町	小田深山		複数作業種 (除伐)

<一貫作業システムのポイント>

- ・伐採後、高性能林業機械(プロセッサ、グラブ等)を活用し、集材作業中に枝条等の除去を実施。
- ・フォワーダや架線の帰荷を活用し苗木を運搬。時期を選ばず植栽が可能なコンテナ苗を活用し、伐採後時間をおかずに植付を完了。
- ・一括発注により機械の搬送費や間接費の削減も可能。



造林事業のトータルコスト低減の取組

2. 低密度植栽の取組

- 保安林等の制限林を除き、低密度植栽に取り組む
- 令和5年度：平均2,097本/ha（新植）
（令和4年度実績：1,997本/ha）
- 令和5年度も新植は全量コンテナ苗を予定



3. 下刈作業の省力化の取組

- 下刈回数の削減
- 蜂刺され災害の防止、熱中症対策さらに誤伐の回避、労力軽減を図ることができる冬刈りを進める





防護柵点検・補修の取組

1. 下刈作業時に点検・補修

- 令和5年度より下刈り作業時に防護柵点検・補修を試行的に実施予定
- 植栽後1年から2年までの新植地（改植・補植含む）の初回、2回目の下刈作業時に実施予定
- 防護柵の損傷箇所の確認（全周囲）
- 傾斜した支柱の復元、ロープの張り替え及び入り具合の調整、破損箇所の簡易な補修
- 大きな補修箇所（簡易補修で対応できない破損箇所）の確認



令和5年度 生産・販売事業等の概要

令和5年度の生産事業量は、翌債・明許を含め、令和4年度より若干の増予定

1. 製品販売量・立木販売量（令和4年度当初予定量）
 - 製品販売量 200,000m³（190,000m³）
 - 立木販売量 231,000m³（220,000m³）
2. システム販売量（製品）（令和4年度当初予定量）
 - システム販売量 130,000m（131,000m³）
3. 複数年契約（3署5件）
 - 3ヶ年契約 四万十署1件 安芸署2件
 - 2ヶ年契約 嶺北署1件 安芸署1件



令和5年度 生産・販売事業等の取組

1. 事業発注の早期化

- 令和5年度予定生産量の8割以上について、上半期に契約発注し、早期事業遂行を目指す

2. システム販売の取組み

民有林と連携して国有林材を需要者に安定供給

- 令和5年度全体予定販売量の約65%
- 民国連携の安定供給システム販売
(協調出荷)

3. 立木販売予定情報の公表

4. 立木販売と造林の混合契約の推進

令和5年度 生産・販売事業等の取組

5. 複数年契約による林業事業体の育成

- 令和5年度の複数年契約は、そのメリットを活かし、事業体の創意工夫を引き出すように、新たに3署5箇所を実施予定

■ 令和5年度の複数年契約実施予定箇所(継続箇所を含む)

	事業年度	森林管理署	所在地	国有林名	面積 (ha)	予定数量(m3)
1	R3～5年度 (3カ年)	香川所	仲多度郡まんのう町	八丁	67	5,000
2	〃	愛媛署	上浮穴郡久万高原町	黒滝山	53	6,500
3	R4～5年度 (2カ年)	愛媛署	南宇和郡愛南町	大久保山	56	5,800
4	〃	嶺北署	吾川郡いの町	奥南川山	63	10,000
5	R4～6年度 (3カ年)	四万十署	高岡郡栲原町	久保谷山	104	12,000
6	〃	四万十署	高岡郡四万十町	橋川原山	83	9,000
7	R5～6年度 (2カ年)	嶺北署	香美市香北町	谷相山	48	8,000
8	〃	安芸署	安芸郡馬路村	南亀谷山	39	3,600
9	R5～7年度 (3カ年)	四万十署	四万十市	二ノ又山	91	9,700
10	〃	安芸署	安芸郡北川村	笹谷山	97	8,000
11	〃	安芸署	室戸市佐喜浜町	桑ノ木谷山	146	11,500

6. 生産性向上の取組

- 日報管理において各種作業の工程管理を実施。作業内容のボトルネックの洗い出しを行い、作業の効率化につなげる。事業者若手職員主体の現地勉強会を継続して実施。局主体の取り組みから各署（所）へ拡大普及。
- 生産性向上を目指した現地勉強会の開催



生産性向上の現地勉強会_大豊町の民有林

令和5年度 生産・販売事業等の取組

7. 民有林と連携して国有林材を需要者に安定供給

- 立木のシステム販売の推進
- 民国連携の安定供給システム販売（協調出荷）

■ 国有林材の安定供給システム販売の仕組み

